

「岸和田市子ども・子育て支援事業計画」の取組み状況について

資料1-4

事業名	比較項目	平成29年度	平成30年度	平成31(令和元)年度	令和2年度	令和3年度	
子育て短期支援事業 (ショートステイ)	計画値	量の見込み(人日)	88	86	85	87	85
		確保量(人日)	100	100	100	100	100
		過不足数(不足は▲表示)	12	14	15	13	15
	実績値	実施量(人日)	6	7	16	4	67
		確保量(人日)	100	100	100	100	100
		過不足数(不足は▲表示)	94	93	84	96	33
子育て短期支援事業 (トワイライトステイ)	計画値	量の見込み(人日)	10	10	10	10	10
		確保量(人日)	10	10	10	10	10
		過不足数(不足は▲表示)	0	0	0	0	0
	実績値	実施量(人日)	0	0	0	0	0
		確保量(人日)	10	10	10	10	10
		過不足数(不足は▲表示)	10	10	10	10	10
子どもを守る 地域ネットワーク機能 強化事業	実績値	モニタリング会議(回)	4	4	4	4	4
		要支援児童会議(回)	1	1	1	1	1
		在宅児・特定妊婦会議(回)	12	12	12	10	12
		個別ケース会議(回)	141	82	85	73	66
		研修の実施(回)	1	2	1	0	1
		調整機関職員の研修受講(回)	29	23	26	29	51

※実績値は令和4年3月末日現在

資料1-4

上から2事業の「子育て短期支援事業」は、保護者が、出産や看護、冠婚葬祭、育児疲れからのレスパイト(休息)などで、短期的に児童の養育が困難な状況となった場合に、一時保育を行う事業です。乳児院や児童養護施設を運営している社会福祉法人と委託契約し、事業を行っています。令和3年度の実績値は、宿泊を伴う「ショートステイ」については、確保量が100人(にん)日(にち)に対して実施量が67人(にん)日(にち)でした。また、宿泊を伴わない「トワイライトステイ」については、確保量が10人(にん)日(にち)に対して実施量が0人(0にん)日(にち)でした。

一番下の事業、「子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業」において、令和3年度の要保護・要支援児童や特定妊婦などの個別ケースに関わる会議の回数と、児童の虐待対応に関わる職員の研修受講回数は資料のとおりです。

下から2段目、岸和田市子育て支援地域協議会 児童虐待防止ネットワーク部会の関係機関に向けての、児童虐待対応力の向上を目的とした研修は、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度は実施できませんでした。令和3年度はオンライン配信で講義を視聴する方法で1回実施いたしました。前回資料より「0回」から「1回」へ訂正いたします。